



高速しが

平成28年
8月号

発行:滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

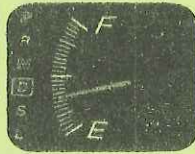
守って安心!

高速道路の通行ルール

いよいよ夏本番です。海や山へのレジャーやお盆の帰省などで、高速道路を利用する機会が多くなります。車両集中による交通渋滞や長時間運転による疲れなどから、いらいらや眠気が募っての交通事故も多発する時期です。通行ルールを守り、事故のない楽しい夏を過ごしましょう。

ルールⅠ 燃料は事前に給油する!

燃料切れで本線上に立ち往生する車が少なくありません。高速道路での燃料消費は一般道路の目安より多く消費します。必ず燃料計を確認しましょう。



ルールⅡ 加速車線でしっかり加速する!

早く本線へ、という焦りは禁物です。加速車線をフルに使用して十分加速し、本線車両の動向を確認しつつ落ち着いて流入しましょう。



ルールⅢ 速度制限を守る!

高速走行になれてくると、スピード感覚が麻痺し次第にスピードが出てしまいがちです。時々速度計でスピードをチェックし、緊張感を持って運転しましょう。



ルールⅣ 車間距離は十分にとる!

高速道路の運転に慣れてくると、ついつい車間距離が短くなります。車間距離は意識して長めにとりましょう。



交通死亡事故発生!!

7月9日、新名神高速道路上り線において歩行者を跳ね、その後、後続の車両数台が轢過した事故です。



- 1 高速道路でも事故や故障のトラブルで人が車道にいます。
- 2 高速道路は特に積荷や車の部品が落下しています。

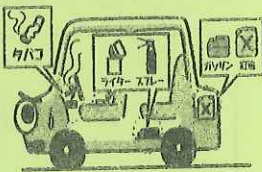
前をしっかりと見て運転してください。

車両火災に注意！！

猛暑が続く夏の高速道路では、路面の温度が50度を超えることが多々あります。例年この時季には車両火災の発生が予測されます。ドライバーの皆さんには、車両火災の危険性を再認識して頂いて、火災事故を起こさないため走行前の点検をしてください。

★ 車内に燃えやすいものを置いていませんか？

高温になる車内に、ライター、携帯ガスボンベ、揮発性の高い液体などは溶解、膨張するなどして発火の危険性があります。また、点検後、エンジンルームに布、紙などを置き忘れると、エンジンの加熱によって発火する危険性があります。



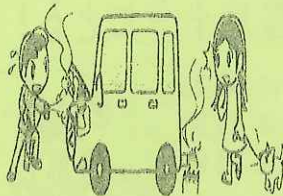
★ 車中仮眠はエンジンを切ってから！

エンジンをかけたままでの車中仮眠は、知らず知らずのうちにアクセルを踏み込むことでエンジンが高回転を続けて異常に加熱し、車両火災を引き起こすことがあります。また、燃料の無駄遣いや騒音公害のほか、一酸化炭素中毒を引き起こす危険性も高くなるので、絶対にやめましょう。



★ 駐車場所は安全ですか？

高速走行後、エンジンや排気管が熱くなっているとき、枯れ草や紙くずなどがある駐車場所に、無関心のままエンジンをかけた状態で駐車したり、長時間駐車しておく、高温となっているエンジンやマフラーなどの熱によって発火する危険があります。



★ 運行前点検時の注意！

運行前の点検として、エンジンオイル、ブレーキオイル、冷却水、バッテリー等エンジン付近の点検をした後、作業に使った布やペーパーを置き忘れていませんか？エンジンの高熱により発火し火災の危険性があります。

★ トンネル内で火災が発生したら

- 1 車を左に寄せ、サイドブレーキをかけ、エンジンを止め、キーはつけたまま速やかに車外へ避難する。
- 2 押しボタン式通報装置か非常電話で通報する。
- 3 消火器で初期消火する。
- 4 火災の拡大状況を見て速やかに安全な場所へ避難する。



非常口は750m以上のトンネルに750m程度の間隔で設置されている。

びわ湖大花火大会に伴う渋滞情報

今年も恒例の花火大会が8月8日(月)に開催されます。
(荒天時は8月12日(金)に延期)

大津インターチェンジ周辺では、花火見物車両の路肩停止や脇見による減速等によって、本線車道が渋滞することが予想されます。花火大会当日は、京滋バイパスを利用して頂き、渋滞緩和に御協力をお願いします。

